

人間福祉学科の学修課題

	課題等送付先住所・質問送付先アドレス（別紙）	
	1年生	2年生
<p>課題 1 （1年生）</p> <p>用紙：A4 2000～3000字 （詳細は別紙）</p>	<p>○社会福祉専攻 （社会福祉士モデル） （医療事務モデル）</p> <p>○介護福祉専攻</p> <p>1. 履修プランの作成</p>	なし
<p>課題 2 （1年生）</p> <p>課題 1 （2年生）</p> <p>用紙：A4 2000～3000字 （詳細は別紙）</p>	<p>○社会福祉専攻 （社会福祉士モデル） （医療事務モデル）</p> <p>2. 教科書『現代社会と福祉』を読み、以下1）2）3）を要約する。</p> <p>○介護福祉専攻</p> <p>2. レポート作成 （1）教科書「介護の基本Ⅰ」および事前配布資料を要約する。 （2）①を踏まえて、テーマに沿って記述する。</p>	<p>○社会福祉専攻 （社会福祉士モデル）</p> <p>1. 「第32回社会福祉士国家試験（社会福祉振興試験センターで公開）」を用いて、社会福祉士国家試験受験資格の指定科目を学習（予習・復習）する。</p> <p>○社会福祉専攻 （医療事務モデル）</p> <p>1. 「医療事務技能審査試験受験対策問題集（医療事務 医科問題集）」 模擬問題 A・B を用いて、医療事務に関わる受験資格の指定科目を学習（予習・復習）する。</p> <p>○介護福祉専攻</p> <p>1. 第32回介護福祉士国家試験（社会福祉振興試験センターで公開）を用いて、介護福祉士国家試験受験資格の指定科目を学習（予習・復習）する。</p>
<p>課題 3 （1年生）</p> <p>課題 2 （2年生）</p> <p>用紙：A4 2000～3000字 詳細は別紙</p>	<p>○社会福祉専攻 （社会福祉士モデル） （医療事務モデル）</p> <p>○介護福祉専攻</p> <p>3. 「マスクの意味を調べて作ってみよう」</p>	<p>○社会福祉専攻 （社会福祉士モデル） （医療事務モデル）</p> <p>○介護福祉専攻</p> <p>2. 「マスクの意味を調べて作ってみよう」</p>

人間福祉学科 社会福祉専攻(社会福祉士モデル・医療事務モデル) 1年生
学修課題

1 履修プランを作成する。

自分の選択したい科目を決め、履修登録用紙を完成させる。
シラバスを読み、興味のある科目を3つ選び、その理由を記載する。

PC、手書き どちらも可 A4用紙 1枚程度

2 『現代社会と福祉』のテキストを読み、以下1) 2) 3) を要約する。

- 1) 序章 現代社会に求められるソーシャルワーカーとは
- 2) 第1章 生活問題と社会福祉
- 3) 第2章 社会福祉の思想と原理 ①「福祉」の語源 ②社会福祉における自立の概念

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可。
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙 どちらも可。
ルーズリーフ、紙で提出する際はバラバラにならないよう、
ステープラー等でとめる。
- ・要約しノート等にまとめる際は、教科書や参考書等を用いて
十分に調べまとめる等、理解が深まる方法を工夫すること。

3 「マスクの意味を調べて作ってみよう」

- 1) 調べ学習
(①マスクの歴史、②マスクの有効性、③マスクにかかる現状と課題、④制作方法)
- 2) マスクの制作(実習等で使用するマスクを作る。材料は自分で用意する)
※縫製でなくても、手作り防災マスク等の簡易なものも可。
- 3) 制作したマスクの写真を原稿に貼り付ける。(画像をコピーして貼り付ける・実物写真を貼るなど)
- 4) 実際にマスクを使用して、改善点などを考える。
- 5) レポート(①を踏まえてあなたの考えをまとめる)

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙 どちらも可

締切日 4月17日(金) 17時

下記の通り、学修課題等は短期大学へ郵送、質問はメールで送付してください

記

〒321-0346 宇都宮市下荒針長坂 3829 番地 宇都宮短期大学人間福祉学科 北爪あゆみ先生
メールアドレス 北爪先生 kitazume@ujc.ac.jp

人間福祉学科 社会福祉専攻(社会福祉士モデル) 2年生
学修課題

1. 「第32回社会福祉士国家試験(社会福祉振興試験センターで公開)」を用いて、社会福祉士国家試験受験資格の指定科目を学習(予習・復習)する。

【方法】

- 1) 第32回社会福祉士国家試験について、午前問題135分、午後問題105分で解答する。
解答用紙は各自で別途用意する。書式自由。
- 2) 各自で採点し誤った問題のほか、不明な問題や不明な選択肢については、教科書や参考書等を用いて十分に調べ、ノートにまとめる。ノートは各自で用意する。書式自由。
- 3) 再度、第32回社会福祉士国家試験を1回目と同様に解答する。
- 4) 作成したノートと、2回分の解答用紙を提出する。

※社会福祉振興・試験センターのホームページ(<http://www.sssc.or.jp/index.html>)より、「過去の試験問題」の中から「第32回(令和元年度)社会福祉士国家試験 筆記試験問題」をダウンロードできる。

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可。
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙 どちらも可。
ルーズリーフ、紙で提出する際はバラバラにならないよう、ステープラー等でとめる。
- ・要約しノート等にまとめる際は、教科書や参考書等を用いて十分に調べまとめる等、理解が深まる方法を工夫すること。

2. 「マスクの意味を調べて作ってみよう」

- 1) 調べ学習
(①マスクの歴史、②マスクの有効性、③マスクにかかる現状と課題、④制作方法)
- 2) マスクの制作(実習等で使用のマスクを作る。材料は自分で用意する)
※縫製でなくても、手作り防災マスク等の簡易なものも可。
- 3) 制作したマスクの写真を原稿に貼り付ける。(画像をコピーして貼り付ける・実物写真を貼るなど)
- 4) 実際にマスクを使用して、改善点などを考える。
- 5) レポート(①を踏まえてあなたの考えをまとめる)

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙 どちらも可

締切日 4月17日(金) 17時

下記の通り課題等は短期大学へ郵送、質問はメールで送付してください

記

〒321-0346 宇都宮市下荒針長坂 3829 番地 宇都宮短期大学人間福祉学科 勝浦美智恵先生
メールアドレス 勝浦先生 katsuura@ujc.ac.jp

人間福祉学科 社会福祉専攻(医療事務モデル) 2年生
学修課題

1. 「医療事務技能審査試験受験対策問題集(医療事務 医科 問題集)」 模擬問題A・Bを用いて、医療事務に関わる受験資格の指定科目を学習(予習・復習)する。

【方法】

- 1) 模擬試験問題 A・Bについて、それぞれ学科 60分、実技Ⅰ 50分、実技Ⅱ 70分で解答する。解答用紙は各自で別途用意する。書式自由。
- 2) 各自で採点し誤った問題のほか、不明な問題や不明な選択肢については、教科書や参考書等を用いて十分に調べ、ノートにまとめる。ノートは各自で用意する。書式自由。
- 3) 再度、模擬試験問題 A・B を1回目と同様に解答する。
- 4) 作成したノートと、2回分の解答用紙を提出する。

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可。
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙、問題用紙のコピーどちらも可。ルーズリーフ、紙で提出する際はバラバラにならないよう、ステープラー等でとめる。
- ・要約しノート等にまとめる際は、教科書や参考書等を用いて十分に調べまとめる等、理解が深まる方法を工夫すること。

2. 「マスクの意味を調べて作ってみよう」

- 1) 調べ学習
(1 マスクの歴史、②マスクの有効性、③マスクにかかる現状と課題、④制作方法)
- 2) マスクの制作(実習等で使用のマスクを作る。材料は自分で用意する)
※縫製でなくても、手作り防災マスク等の簡易なものも可。
- 3) 制作したマスクの写真を原稿に貼り付ける。(画像をコピーして貼り付ける・実物写真を貼るなど)
- 4) 実際にマスクを使用して、改善点などを考える。
- 5) レポート(①を踏まえてあなたの考えをまとめる)

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙 どちらも可

締切日 4月17日(金) 17時

下記の通り課題等は短期大学へ郵送、質問はメールで送付してください

記

〒321-0346 宇都宮市下荒針長坂 3829 番地 宇都宮短期大学人間福祉学科 勝浦美智恵先生
メールアドレス 勝浦先生 katsuura@ujc.ac.jp

人間福祉学科 介護福祉専攻 1年生
学修課題

1. 履修プランの作成

自分の選択したい科目を決め、履修登録用紙を完成させる。
シラバスを読み、興味のある科目を3つ選び、その理由を記載する。

PC、手書き どちらも可 A4用紙 1枚程度

2. レポートの作成

(1) 「介護の基本Ⅰ」テキストならびに事前配布資料を読み、以下①②③④を要約する。

- ① 「介護の基本Ⅰ」テキストP.33 「日本介護福祉会倫理綱領」
- ② 事前配布資料（介護福祉士会倫理基準）
- ③ 「介護の基本Ⅰ」テキストP.6～8「公的資格としての介護福祉士」
- ④ 「介護の基本Ⅰ」テキストP.15～16「社会福祉士及び介護福祉士法」 成立までの経緯

(2) レポート（上記2）を踏まえて、「自分がどのような介護福祉士になりたいか」をテーマにし、2000字以上記入する。

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙 どちらも可
ルーズリーフ 紙はバラバラにならないよう、ステープラー等でとめる
- ・要約しノート等にまとめる際は、不明点を調べまとめる等、自分が内容の理解が深まる方法を工夫してみましょう

3. 「マスクの意味を調べて作ってみよう」

1) 調べ学習

(①マスクの歴史、②マスクの有効性、③マスクにかかる現状と課題、④制作方法)

2) マスクの制作（実習等で使用のマスクを作る。材料は自分で用意する）

※縫製でなくても、手作り防災マスク等の簡易なものも可

3) 制作したマスクの写真を原稿に貼り付ける。（画像をコピーして貼り付ける・実物写真を貼るなど）

4) 実際にマスクを使用して、改善点などを考える。

5) レポート（①を踏まえてあなたの考えをまとめる）

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可
- ・ノート(ルーズリーフ) A4用紙 どちらも可

締切日 4月17日（金）17時

下記の通り課題等は短期大学へ郵送、質問はメールで送付してください

記

〒321-0346 宇都宮市下荒針長坂 3829 番地 宇都宮短期大学 人間福祉学科 松山紀彦先生
メールアドレス 松山先生 matsuyama@ujc.ac.jp

人間福祉学科 介護福祉専攻 2年生
学修課題

1. 第32回介護福祉士国家試験（社会福祉振興試験センターで公開）を用いて、介護福祉士国家試験受験資格の指定科目を学習（予習・復習）する。

【方法】

- 1) 第32回介護福祉士国家試験について、午前問題110分、午後問題110分で解答する。解答用紙は各自で別途用意する。書式自由。
- 2) 各自で採点し誤った問題のほか、不明な問題や不明な選択肢については、教科書や参考書等を用いて十分に調べ、ノートにまとめる。ノートは各自で用意する。書式自由。
- 3) 再度、第32回介護福祉士国家試験を1回目と同様に解答する。
- 4) 作成したノートと、2回分の解答用紙を提出する。

※社会福祉振興・試験センターのホームページ (<http://www.sssc.or.jp/index.html>) より、「過去の試験問題」の中から「第32回（令和元年度）介護福祉士国家試験 筆記試験問題」をダウンロードできる。

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可。
- ・ノート（ルーズリーフ） A4用紙、問題用紙のコピーどちらも可。
ルーズリーフ、紙で提出する際はバラバラにならないよう、ステープラー等でとめる。
- ・要約しノート等にまとめる際は、教科書や参考書等を用いて十分に調べまとめる等、理解が深まる方法を工夫すること。

2. 「マスクの意味を調べて作ってみよう」

1) 調べ学習

（①マスクの歴史、②マスクの有効性、③マスクにかかる現状と課題、④制作方法）

2) マスクの制作（実習等で使用するマスクを作る。材料は自分で用意する）

※縫製でなくても、手作り防災マスク等の簡易なものも可

3) 制作したマスクの写真を原稿に貼り付ける。（画像をコピーして貼り付ける・実物写真を貼るなど）

4) 実際にマスクを使用して、改善点などを考える。

5) レポート（①を踏まえてあなたの考えをまとめる）

【補足】

- ・PC、手書きどちらも可
- ・ノート（ルーズリーフ） A4用紙 どちらも可

締切日 4月17日（金）17時

下記の通り課題等は短期大学へ郵送、質問はメールで送付してください

記

〒321-0346 宇都宮市下荒針長坂 3829 番地 宇都宮短期大学 人間福祉学科 小野篤司先生
メールアドレス 小野先生 ono@ujc.ac.jp